



ラーチャブルック

ราชพฤกษ์

※「ラーチャブルック」はタイを代表する花、ゴールデンシャワーをタイ語で表現したものです。

校長 谷口 幸一郎

二学期ありがとうございました。

10月末にやっと分散登校が始まり、次に一斉登校になり、徐々に学校らしさを取り戻しつつあります。子供たちが登校するようになって、気が付いたことに、①あいさつがよくできるようになった。②クロムブック等PCをよく使えるようになった。③自分の意見が言え、友達の意見を聞けるようになった。などがいい点として挙げられます。一方で④学習の習熟度の差が大きくなった。ことが心配されます。得意なことはさらに伸ばし、不得意なことは少しでも克服できるようにしてあげたいですね。

また、今学期は運動会をはじめ、様々な行事が実施できなかつた中、修学旅行だけは実施させてあげたいとの思いで、急遽、保護者アンケートをとり実施しました。3学期には他の学年でもできる範囲で校外行事を実施しようと考えていますので、よろしくお願いいたします。

子供たちにとっては1年の内、半分も学校に来ることのできなかつた試練の年でした。その中で、子供たちは様々なことに辛抱強く対応できたのではないかと思います。とにかく、家族でこの一年を思い起こし、子供たちの頑張りを褒めてあげてください。また、保護者の皆様も大変な状況をよく乗り越えられてきたと思います。本当にありがとうございました。

また、コロナの感染者が出ると多くの子供たちが影響します。しかしながらだれも感染したくて感染するのではないことをご理解お願いします。また、緊急に対応しなければならないこともあるかと思いますので、ご協力をお願いします。



タイの街並み

「どうしてきれい？」、バンコクを歩いていると、ゴミの多さに驚かされます。いたるところにペットボトルをはじめ様々なゴミが落ちています。特に家と家との間や川の淵など、あまり人の目に触れないようなところに散乱しています。一方で大きな道路や公園、日本人が住む住宅街はとても整備され、きれいにしています。「その理由は？」と問われると、「だれかが掃除しているからだよ。」と当たり前の答えが返ってきます。では、「その様子を見たことがありますか？見に行ったことがありますか？」と問われるとどうでしょうか。頭で分かっていることと、実際に見て考えることは違います。

早朝5時ぐらいには道路や公共施設等の清掃作業を行っている人がいます。また、ゴミの収集なども朝早く行っています。当然、仕事なのでしょうけど、しかし、その方々がどのような思いで行っているのか、聞いてみたいといつも



思っています。

デモの関係で子供たちの帰宅時間を早くしていることから、現在、本校では清掃の時間を教育活動に組み入れていません。本来ならば、**清掃をとおして友達と力を合わせて働くことの意義**などを学ばせることができます。これまでの経験では、たいていの子供は清掃の時間を嫌がります。ただ、清掃はやらなければならないことです。陰ひなたなくしっかりやる子、先生の前ではやる子、まったくやらない子など様々です。年の瀬を迎えるにあたって、各家庭では大掃除をしたいと思います。その時に、子供と一緒に家をきれいにしてみてください。そして、**掃除をする前と掃除をした後の気持ち**を尋ねてみてください。また、機会があれば「**どうして街並みがきれいなのか、その秘密を探そう**」などのテーマを決めて、一緒に町探検を試みたらどうでしょうか。

それでは、皆様、よいお年をお迎えください。

【冬季休業中の連絡方法について】

冬季休業中、12月29日から1月3日まで、Google Classroomの保護者連絡フォームを閉鎖いたします。その間、緊急のお問い合わせ等につきましては、以下のメールアドレスまでご連絡ください。

tjas@tjas.ac.th